

追加募集

7月開講

NIIGATA
PREFECTURE

〔介護職員初任者研修課程（通学形式）〕

介護員養成科 上越2期

《 職業訓練の3本柱 》

公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的に行い、求職者の就職を支援します。

- ① 教科指導（職業に必要な専門的な知識・技術の習得）
- ② 生活指導（職業人に相応しい生活態度の涵養）
- ③ 職業指導（就職・キャリア形成に係る助言）

定員	追加募集期間	追加選考日	訓練期間
20名	～H29. 6. 28(水)	H29. 7. 3(月)	H29. 7. 13(木)～H29. 10. 12(木)

◆ 訓練目標 ◆

介護の基本を習得し、介護福祉関連への就職を目指します。

◆ 目標資格取得 ◆

介護職員初任者研修課程修了
普通救命講習修了

◆ 受講料 ◆

無料 〔ただし、教材費 5,722 円、職業訓練生総合保険料 3,000 円
及び合格後に提出していただく身体検査書に係る費用は自己負担〕

◆ 優先枠 ◆

母子家庭の母、父子家庭の父及び未就職卒業者の方については、優先枠を設けています。
該当する方はハローワークにご相談ください。ただし、優先枠は合格を保証するものではありません。

◆ 給付 ◆

雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。
雇用保険失業給付を受けられず、年収や世帯収入等が一定の要件に該当する方は、
「職業訓練受講給付金」の支給対象となる場合があります。
詳しくはハローワークにお問い合わせください。

◆ その他 ◆

~~応募者が少ない場合、やむを得ず訓練を中止する場合があります。~~

入校の際は、本人確認のため公的証明書（運転免許証、健康保険証等）の原本の提示をお願いします。



訓練を受ける場所：上越総合福祉センター

訓練実施機関：社会福祉法人 上越市社会福祉協議会 介護サービス課

（住所：上越市木田新田 1-1-3 電話：025-526-1616）

◆ 応募方法 ◆

応募対象者	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、早期就業を望んでいる求職者。 (ハローワーク所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が必要)
応募書類	①入校申込書(テクノスクール及びハローワークにあります) 顔写真(撮影6か月以内 サイズ35mm×45mm以内)を貼付してください。 ②返信用封筒(結果通知用 長3型120mm×235mm) 郵便番号、住所及び氏名を記入し、82円切手を貼付してください。
受付場所	居住地を管轄するハローワーク

◆ 追加選考 ◆ 【事前の案内は致しませんので、選考日時に選考会場へお越しください。】

日時	平成29年7月3日(月) 午前9時30分から(受付開始:午前9時15分)
選考会場	上越総合福祉センター
選考方法	学力(筆記)試験 20分(国語、数学を含む一般教養。筆記用具を持参すること。) 面接試験 10分程度(受験者多数の場合、午後までかかる場合があります。)
結果通知	平成29年7月7日(金)までに県立上越テクノスクールから本人宛に 発送 します。 電話での可否の照会には応じられません。 結果は選考試験の結果及びハローワークの受講指示等の目的を踏まえ、総合的に判定し決定します。

◆ カリキュラム(予定) ◆

科目(項目)名	時間	内 容
就職支援	12	応募書類の書き方 ジョブ・カード説明 キャリアコンサルティング 模擬面接 面談等
オリエンテーション	3	職業訓練の留意事項説明
コミュニケーション	3	コミュニケーションスキルの基本の理解
実習オリエンテーション	9	実習事前準備 事業所理解 実習中の留意点 目標設定 実習日誌の書き方等
実習報告会	3	実習の振り返りとまとめ 発表
接遇	6	「接遇」の理解 敬語の使い方と練習
職業訓練の振り返り、修了後について	4	職業訓練の振り返りとまとめ 修了後の就職活動と報告について
小計①	40	
職務の理解	6	多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解
介護における尊厳の保持・自立支援	9	人権と尊厳を支える介護 自立に向けた介護
介護の基本	6	介護職の役割 専門性と他職種との連携 介護職の職業倫理 介護における安全の確保とリスクマネジメント 介護職の安全
介護・福祉サービスの理解と 医療との連携	9	介護保険制度 医療との連携とリハビリテーション 障害者自立支援制度及びその他制度
介護におけるコミュニケーション技術	6	介護におけるコミュニケーション 介護におけるチームのコミュニケーション
老化の理解	6	老化に伴うところからの変化と日常生活 高齢者の健康
認知症の理解	6	認知症を取り巻く状況 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うところからの変化と日常生活 家族への支援
障害の理解	3	障害の基礎的理解 障害の医学的側面 生活障害 心理・行動の特徴 かかり支援等の基礎的知識 家族の心理 かわり支援の理解
ところからのしくみと 生活支援技術Ⅰ(基本知識の学習)	10	介護の基本的な考え方 介護に関するところからのしくみの基礎的理解 介護に関するところからのしくみの基礎的理解
振り返り	4	振り返り 就業への備えと研修修了後における継続的な研修
修了評価	1	筆記試験(介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験)
修了評価準備、評価集計、復習	6	筆記試験準備 評価集計 設問の確認 復習
認知症ケア	3	認知症のケアのポイント パーソンセンタードケアの理解
生活援助の方法	3	生活と家事の理解
感染症対策	2	福祉介護サービス事業所における感染症対策
学習の補足	19	サービス提供の基本視点 主体的な生活 介護環境 安全衛生 リスクマネジメント 利用者家族との関係 老化の理解 高齢者の健康 制度の理解 自己実現 自立支援 住環境 振り返り
小計②	99	
ところからのしくみと 生活支援技術Ⅱ(生活支援技術の学習)	53	生活と家事・快適な居住環境整備と介護・ところからのしくみと 自立に向けた介護(整容 移動 移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 睡眠) 死にゆく人に関連したところからのしくみと終末期介護
ところからのしくみと 生活支援技術Ⅲ(生活支援技術演習)	12	介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術演習
補習(実技演習他)	39	整容 移動 移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 睡眠に関する実技演習補習
送迎に関する介護	3	送迎車両での介護 移動介護の応用(階段、移乗)
レクリエーション体験学習	3	高齢者・障害者(児)を対象とするレクリエーションの体験学習
調理実習	12	高齢者・障害者(児)を対象とする食事調理
普通救命講習	6	普通救命講習(応急手当の基礎知識、救命処置)
企業実習	64	介護福祉施設等における現場実習
小計③	192	
訓練時間計 ①+②+③	331	
その他		・上記の他に入校式、修了式及び就職活動日があります。 ・訓練時間 9:00~16:20(17:25までの日が1日あります) (ただし、施設実習については、1日8時間、各施設の業務時間内になります。)

◆ 訓練場所 ◆

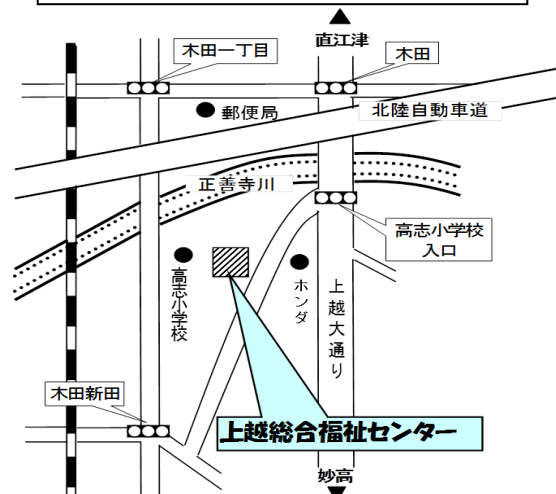
【講義・演習】

上越総合福祉センター
上越市木田新田 1-1-3
電話: 025-526-1616

【調理実習】

上越市市民プラザ
上越市土橋 1914-3

上越総合福祉センター 地図



- ◆ カリキュラム及び施設見学については、直接訓練先にお問い合わせください。
- ◆ 初任者研修に係る詳細は訓練実施機関ホームページに掲載しています。

HPアドレス

<http://www.jouetushisyakyo.jp/>

問い合わせ先

新潟県立上越テクノスクール 能力開発支援課
〒943-0171 上越市大字藤野新田 333-2
電話: 025-545-2190

又は

最寄りの
ハローワーク